



「読書や旅行、資格を取って違う仕事にもチャレンジしたいですね」と明るく語る赤澤委員長

組合員を信頼すれば 組合員は必ず応えてくれる

市役所に就職して間もなく労働組合の活動にかかわり、今では執行委員長も12年目。現場の組合員を大切にしながら奮闘されている和泉市職労の赤澤執行委員長取材しました。

学生時代に、和泉市の採用募集を知りました。和泉市のことはまったく知りませんでした(笑)。市民課に配属されましたが、市民の方と接する仕事で楽しかったですね。人づきあいは上手ではないけれど、市民の方と直接対応する仕事は自分に合っていたと思います。

ので自然に引き受けました。職員支部の役員もあまり深く考えてなくて。この時、本部の書記次長を兼務しました。そして1年後に本部の書記長になりました。

組合員を守る 非正規の人を守ること

本部の書記長として当局対応も初めての経験でし



執務中にパチリと1枚

か、初めて気づいたのもその時です。それからは、現場の実態を聞き、要求を組織していきました。

組合員を信頼して 乗りこえたい

「組合員を信頼することが大前提だ」と何回も言ってくれる役員の方がいました。その時は意味が分りませんでした。でも、今は分かります。「組合員に頼れば、ちゃんと応えてくれる」、そう思います。胃が痛くなるような理不尽なことは今もありません。そんな時は、組合員を信頼して乗りこえたいと思います。

家族がいるから がんばれる 組合員に 成長させてもらっている

会議や資料づくりで夜遅くまで仕事をしてみました。交渉時期には徹夜の交渉も。家族にはいろいろ負担をかけたと思います。でも、家族がいるから、がんばってこられたと思います。そして、組合員みんなのおかげで、成長させてもらったと感じています。そして、組合活動を若い人につないでいければと思います。安心して働き続けられる職場をつくるために。

春はあけぼの さあ新しいスタート

新採おめでとう宣伝

新しい一日がはじまりました。大阪市内の会場では、スーツに身を包んだ大阪市の新採職員が次々と晴れやかに入場していきます。みなさんががんばってくださいね!



辞令式に出席する新採職員にむけた宣伝(大阪市労組) 4月1日

仲間づくり宣伝

民間企業も新入社員を迎えます。「労働組合に入って、いい仕事、豊かな暮らしを」と呼びかけました。



春の仲間づくり宣伝(京阪・樟葉駅型) 3月27日

くらし 労働 健康 なんでも相談会&フードバンク 4月4日



「アンケートに答えたものです。たいへん親切に対応していただき、本当にありがとうございました。みなさん大変な中、ご苦労様でした。お礼の気持ちを伝えたくて、電話させてもらいました」(2・3面に関連記事)

相談者から
お礼の
電話!(^^)!